

CPD・専攻建築士制度改正について

現在、建築士会会員限定で行っているCPD・選考建築士制度について、昨年開催された建築士全国大会時の全国会長会議で、**制度のオープン化**が決定されました。

会誌「よろいど」No.2（新年号）にも関係特集を掲載していますが、概要を説明します。

本県建築士会でも、理事会（主管：野田副会長）及びCPD・専攻建築士委員会（長崎支部・山口雅彦委員長）で協議を重ね、本年4月よりオープン化を目指すこととなりました。

これと平行し、建築士会のCPD・専攻建築士制度を活用する方法がないか、委員会で長崎県と協議していただき、長崎県より次の回答を得ています。

長崎県のCPD活用（案）

- ・建築士会CPD単位を、当面施工業者（建築一式工事）の格付けを審査する、経営事項審査の加点対象となる予定です。

現在の土木「CPDS」単位と同様の取り扱いとなる予定で、加点は**主観点数**について**最大20点**となる見込みです。

ただし積算は会社単位とし、その会社に在籍する技術者の建築CPD単位を合算し申請することになります。

実施は平成22年4月1日を予定し、CPD単位も4月1日以降の分を採用する予定です。

3月末頃には長崎県土木部建築課のホームページに情報が掲載されますので、ご確認下さい。

次に、オープン化等によって新しいCPD制度に参加できるのは、次の資格者の方々です。

- ・長崎県建築士会の正会員（一級・二級・木造建築士、構造・設備一級建築士）
- ・長崎県建築士会準会員で**建築施工管理技士**（一級・二級）の有資格者
- ・長崎県建築士会会員外の方で、**建築士又は建築施工管理技士**の有資格者
- ・**賛助会員**のみの建築士・建築施工管理技士の方は会員外扱いとなります。

※オープン化と併せて制度改正が行われ、建築関係資格ということで、今回より建築施工管理技師の方もCPD制度に参加いただけることとなります。

現在のCPD制度との相違点

- ・現在のCPD制度は、建築士会会員限定の制度で、CPD手帳にバーコードシールで単位を集積し、専攻建築士を目指すものでした。

この場合、自己研鑽として認められたのは講習会等の参加はもちろん、業務や委員会活動、自己学習等多岐に亘っていました。

- ・新CPD制度は、すべての建築士及び建築関係技術者が参加できるものとなり、現在の手帳をカードに改め、基本的に事前認定を受けた参加型の講習会等へ参加することにより自己研鑽単位を集積するものとなります。

集めたCPD単位は専攻建築士の登録・更新以外に県の建築工事業経営審査加点に使用できます。

- ・現在、手帳をお持ちの方も、新CPDに参加するためには、新たにCPDカードの購入が必要となります。

ただし、会員の方はカードを購入いただければ、そのまま初期登録出来ることとなります。(会員は初期登録費用免除)

新CPD制度の参加方法

- ・新CPD制度に参加するためには、まずCPDカードを取得する必要があります。
(社)長崎県建築士会では、随時CPDカード登録申請を受け付けます。
登録希望者は、別紙「登録申請書」に初期登録費(会員は無料)及び、カード発行費を添えて申し込み下さい。
なお、カードはICカードとなり、製作に2ヶ月程度かかります。
2月中の申し込みをお勧めします。

新CPDの使用

- ・新CPDカードはICカードとなり、あらかじめ登録された講習会等の受付に備えられたカードリーダーにカードをかざすか、出席者名簿にCPDカード番号や氏名が搭載されることで参加者の登録を行うこととなります。
今までのバーコードシールは廃止となり、出席したことを確認することで単位が集積されていきます。
貯まった単位は、長崎県建築士会本部事務局で証明を受けることにより確認できることとなり、また個人の取得単位数はインターネット上のサイトでも確認できることとなる予定です。
新CPD制度では、参加型の単位が原則となることから、年間目標単位数を現在の50単位から**12単位**に引き下げられます。
そこで、専攻建築士の更新単位数も現在の250単位から**60単位**に引き下げられます。
現在CPD手帳をお持ちの方は、新制度移行後もバーコードシールにより取得したCPD単位は、そのまま有効となります。

CPDカード

- ・新CPDカードはICカードとなり、**裏面は**、会員の方は**長崎県建築士会会員証**となり、非会員の方はCPDカード会員証となります。
申込は、別添「**CPD参加登録申請書**」をご使用下さい。
申込書は初期登録費(会員は無料)及びカード発行費を添えて、建築士会本部事務局へ持参するか郵送して下さい。

専攻建築士

- ・CPD制度と併せて専攻建築士制度もオープン化され、すべての建築士が参加できることとなります。
建築士免許取得後、5年以上経過した建築士で、申請の直近1年間の新CPD単位を12単位以上お持ちの方が専攻建築士認定基準となります。

※ 新CPD制度に関するお問い合わせ等は、下記長崎県建築士会事務局へ。

(社)長崎県建築士会事務局

担当：蔭山、高濱

TEL 0958280753

FAX 0958277007

Eメール：LEE05670@nifty.com